

にじ

74



ボランティア見つけた!

観光案内ボランティア

小浜温泉では、観光のお客さんに楽しんでもらえるように、周辺の観光スポットを案内してくれる有償ボランティアの人たちがいるんだよ!

- 表紙 ボランティア見つけた! ● P2・3 平成27年度事業報告及び決算・会費のお願い
- P4 事務所紹介 瑞穂事務所 ● P5 トピックス ● P6 福祉団体紹介
- P7 善意のご寄附 ● P8 弁護士相談・社協からのお知らせ



小浜温泉観光ガイドの皆さん

吉岡誠一さん 山下晏弘さん 奥村栄吾さん
宮崎洋子さん 中村和美さん 山下悦郎さん

小浜の良さを伝えたい!



小浜温泉観光ガイドの会
会長 山下晏弘さん

観光客の皆さんに楽しんでもらいたい。そして小浜の町を盛り上げたいとの思いでガイドに取り組んでいます。観光協会の協力で、小浜の歴史から自然、文化、民俗のことをガイドできる資料も作成しています。

「楽しかった!」と言っていただけるのが私たちの励みになります。

※有償ボランティアとは・・・青年海外協力隊等に代表される、最低限の報酬で活動するボランティアのことです。

平成 27 年度に行った事業を紹介します

～事業報告書～

ハッピーバースデー事業
児童サマースクール等事業
地域交流支援
福祉体験学習支援
母子寡婦支援事業
子育て等支援事業
国際理解交流事業
福祉運動会
ボランティアセンター運営
ボランティア活動支援等



災害ボランティア研修会開催事業
災害対策支援事業



ここからは、各種受託事業、介護保険、介護予防事業、障害者総合支援事業、低所得者福祉対策、そしてその他の事業です。

- 指定管理運営
- 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業とは、判断能力の不十分な認知症高齢者、知的・精神等の障がいを抱えておられる方に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を行っています。



- 介護保険事業
- 福祉資金貸付事業
- 生活福祉資金貸付事業
- レンタカー事業
- 長崎県共同募金会雲仙市支会
- 日本赤十字社長崎県支部雲仙市地区
- 雲仙市戦没者慰霊奉賛会
- 各町民生委員児童委員協議会
- 雲仙市及び各町老人クラブ連合会
- 雲仙市ボランティア連絡協議会

基本事項

1. 経営健全化に向けた財政基盤と事業体制の強化
2. 地域福祉事業の推進
3. 各種受託事業の円滑な運営・推進
4. 介護保険事業、介護予防事業及び障害者総合支援事業の実施
5. 低所得者福祉対策の推進



会費・寄附金、共同募金の助成金で行った事業は以下の通りです。

- 広報活動
- 福祉相談事業（法律・心配ごと）
- 雲仙市ふれあい福祉まつり
- 寄附返礼事業
- 福祉推進員活動助成事業
- 地域福祉推進振興事業
- 福祉パトロール事業
- 夏祭り等助成事業
- 長寿番付事業
- 福祉用具等貸出事業
- スポーツ大会等開催事業
- 懐かしの映画会
- 健康体操講習会
- 高齢者発表会
- 老人クラブ活性化事業
- 高齢者演芸会
- ミニデイサロン事業
- ひとり暮らし高齢者等安否確認事業
- 障がい者研修等支援事業
- ユニカール大会
- ふれあい型給食事業
- 小学校卒業記念品配布事業
- 新入学児童黄色い帽子配布事業





雲仙市社会福祉協議会のお財布事情をご紹介します！ ～資金収支決算書～

福祉活動に使ったお金
554,010,759 円

入ってきたお金
554,010,759 円

固定資産を買う為の支出
固定資産を除却
その他の設備整備
積立取崩
その他の支出
次年度への繰越金

21%

本会の運営を行うために
使ったお金

地域福祉サービスを行う
ための人を動かすために
使ったお金

24%

平成 27 年度
支出の状況

15%

40%

皆様からの会費寄附金
共同募金の助成金で各
種事業等を行い使った
お金

介護保険事業各種を行う
ためにお金使ったお金

市民の皆さまからの
会費・寄附金

2%

雲仙市・広域、
長崎県社協等から
入ってきたお金
(共同募金助成金含む)

預金利息

施設整備等補助金

積立取崩

その他の収入

前年度繰越金

26%

19%

平成 27 年度
収入の状況

51%

1%

本会の運営を
行うために
入ってきたお金

介護サービスを行って
利用料や保険料として
入ってきたお金

様々な事業を行って
入ってきたお金

**雲仙市社会福祉協議会は市民の皆さまが
会費を納めて良かったと思えるような事業の推進に努めます。**

雲仙市社協会費のお願い

～みんなで創ろう！雲仙市の福祉～

「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続ける
ことができるまちづくり」の貴重な財源として活
用させていただきます！



みなさまのご理解と
ご協力をお願いします。

- ◎一般会費（1口 500 円）
世帯を対象とする会費
- ◎賛助会費（1口 1,000 円）
個人の皆さまを対象とする会費
- ◎特別会費（1口 3,000 円）
法人・団体等を対象とする会費

社会福祉協議会の会費は、
市民の皆さまが納めて頂く
ことで、雲仙市の地域福祉
を推進する一員になって頂
くという証です。皆さまの
会費で地域福祉事業を行っ
ています。
決算書上で見ると会費寄附
金の割合は小さいですが、
市民の皆さまには、雲仙市
社会福祉協議会の会員とし
て地域福祉の担い手になっ
て頂いています。会員の皆
さまに安心して頂けるよう
な事業推進に努めます。

こんな事業に活用されます！

- ◇福祉相談（弁護士・総合相談）
- ◇広報誌「にじ」の発行
- ◇社会福祉大会等の開催
- ◇福祉用具等貸出事業
- ◇ミニデイサロンの開催
- ◇福祉推進員活動助成事業 等



事業企画課 瑞穂事務所

左から 宮崎江利子
事務長：永田多美子
平田精一

瑞穂の地域福祉は
一杯のお茶から始ま
います。

”お茶のみに
よいなんせ～”



瑞穂デイサービスセンター

千年の湯のように、湧き出る

”笑顔と暖かさ”が自慢です！

後列左から 力田豊子 島崎奈美 町田由美子 森 玲子 吉田和枝
管理者：鵜殿澄子 西藤富子
前列左から 前田美津子 新田順子 石山 福 石田まり子



ず

～っと

ほ

～ムタウン



み

んなの



瑞穂事務所（瑞穂ヘルシー会館）



今号の事務所紹介では瑞穂事務所
を紹介いたします。

瑞穂ホームヘルプサービスセンター



後列左から 高原瑞恵 吉田竹代 杉本ひろ子 脇山絹枝 三原妙子
中列左から 増田光子 布田明子 管理者：小川教子 伊藤節子
前列左から 今田幸子 前田礼子 上田久子 辰田弘美 本田豊子

”元気に、明るい笑顔のサービス”
をお届けします！



要約 要約筆記者養成講座参加者募集

聴覚障害者の家庭生活・社会生活上のコミュニケーション保障と聴覚障害者の福祉の増進を図ることを目的に、要約筆記者の養成講座が開催されます。

日程：8月21日(日)～1月22日(日)(全84時間)

会場：島原市福祉センター

受講料：無料(ただしテキスト代3,400円が別途必要です。)

申込み：往復はがきに下記を記入の上送付ください。

①氏名(ふりがな)

②郵便番号、住所

③連絡先(FAX有無 要明記)

④生年月日

⑤奉仕員養成講座修了年または要約筆記者登録年

⑥テキスト購入の有無

締切：8月15日(月)必着

申込先：〒852-8114

長崎県長崎市橋口町10-22 3F

一般社団法人長崎県ろうあ協会

「要約筆記者養成講座」係

問合せ：一般社団法人長崎県ろうあ協会

電話 095-847-2681

配食 ボランティア活動中！

5月18日(水) 吾妻事務所において、吾妻婦人会の協力により独居高齢者等給食事業を行い、町内の対象となる希望された方100名に心のもったお弁当を届けました。

また、今年度よりボランティアの方にお弁当を配って頂いています。配食ボランティアに興味のある方は吾妻事務所までご連絡ください。



熊 本地震災害への支援

4月14日に発生した、熊本地震災害への支援に、雲仙市社会福祉協議会も取り組んでいます。

日本赤十字社や共同募金会が行う、

義援金支援金の募集活動や、ボランティアが行う義援金募集活動の支援をはじめ、人手が不足



地震により被害を受けた宇土市庁舎



益城町の被害の様子

する被災地の社会福祉協議会と災害ボランティアセンター運営支援の人材派遣などに取り組みました。



災害ボランティアセンターでのオリエンテーション

災害発生から雲仙市社会福祉協議会へ寄せられた義援金支援金の金額

392,282円(6月17日現在)

人材派遣の実績

宇土市社協への臨時小口貸付金事務支援

(5月8日～13日 6日間 1名)

宇土市災害ボランティアセンター運営支援

(4月28日～5月2日 5日間 1名)

(5月22日～5月26日 5日間 1名)



第②回

福祉団体とは
老人福祉や、障がい児・者福祉、児童・母子福祉など法人格の有無にかかわらず社会福祉に属する団体等を言います。ここでは雲仙市内で活躍する福祉団体を紹介します。

雲仙市手をつなぐ育成会

雲仙市手をつなぐ育成会は、雲仙市の心身障がい者（児）を育成・援助し、その教育の振興と福祉の向上を目的に活動されています。スポーツ活動・野外活動などのイベント活動や関係諸機関の会議への参画などを通じて、お互いのたすけあい、心の触れ合いを深めながらノーマライゼーションの実現に取り組んでおられます。



平成 27 年度総会 於：瑞穂町公民館



雲仙市手をつなぐ育成会
会長 寺田高徳さん

障がい者の声を形に！

自分の意思をうまく伝えることが苦手な、心身障がい者（児）の人権や福祉対策等への声を、具体的な形にすることを心がけています。

現在ある様々なサービスは先人たちの努力の結果、形に
してきたものです。私たちも先人の努力に報いることができるようにと日々活動しています。

近年では障がい者ふくしの現場でも、本人や家族の高齢化への備えや支援が必要とされていますので、研修や交流活動をつうじて雲仙市でも対応していきたいと考えています。また私たちの会を知らなくて一人で悩んでいる人がおられたら一緒に活動したいですね。



枇杷狩り（野外活動）時の昼食風景

※ノーマライゼーションとは…障害をもつ者ともたない者とが平等に生活する社会を実現させる考え方。

千々石川を守る会

千々石川を守る会は、千々石町を流れる千々石川の自然を守るための清掃等のボランティア活動を中心に活動されています。

雲仙市合併前の千々石町時代に、北船津名の自治会長が中心になって組織化され、現在は約120名ほどの会員で、河川愛護団体としての活動を展開する中、周辺の国道57号線沿いの花壇の管理や、千々石

海岸の清掃活動にも取り組まれており、千々石海岸清掃活動では、地元の小中学生をはじめ、近隣市の企業ボランティアや高校のボランティアの皆さんなど、多く方たちの協力を得ながら実施されるなど、雲仙市内だけでなく広く千々石川周辺の美しい自然への興味と関心を高められています。



日本河川協会より、河川に対する国民の理解を深める活動に対する、平成 28 年の河川功労者として表彰されました！



千々石川を守る会
会長 中村 三郎さん

子どものころキラキラと水面が光って、ドキドキしながら魚とりをしたり、暑い日には泳いだりと、遊び親しんだ、千々石川を守り、後世に残したい思いで、活動しています。

興味と関心があられる方はぜひ一緒に活動しましょう！



ありがとうございました

善意の御寄附

平成二十八年四月十一日

二十八年六月十日

◎一般寄附（見舞い返し含）

○千々石事務所

▼町田 巧 様 岡東
▼平野 アサ子 様 塩屋
▼奥野 富士子 様 平和
▼矢崎 篤子 様 平和

◎香典返し寄附

○国見事務所

▼増田 和敏 様 東里
▼柿原 岑夫 様 楠高
▼森田 新一 様 八斗木
▼園田 和彦 様 下古賀
▼塩田 さつき 様 馬場第二
▼本田 俊雄 様 川西
▼故 本田トシコ 様
▼西田 剛 様 金山
▼故 西田フミエ 様

○瑞穂事務所

▼森本 稔 様 宮田
▼樋口 守義 様 下古賀
▼本多 美佐子 様 宮田
▼故 本多 和孝 様
▼石田 龍降 様 船津東
▼故 石田トミ子 様

○愛野事務所

▼前田 邦洋 様 古庄
▼三浦 淑令 様 阿母崎二
▼故 三浦 静枝 様
▼宮田 辰久 様 三室一
▼故 宮田 義男 様
▼岩崎 哲太郎 様 吹の原
▼故 岩崎 角男 様

○小浜事務所

▼矢崎 悟 様 平和
▼故 矢崎 幸治 様
▼奥野 和恵 様 塩屋
▼故 奥野 八六 様
▼下田 俊子 様 上石田
▼故 下田 稔 様
▼吉岡 嘉伸 様 瀬々尾
▼故 吉岡 直 様
▼山本 一三 様 愛野幸町
▼故 山本チエノ 様

○千々石事務所

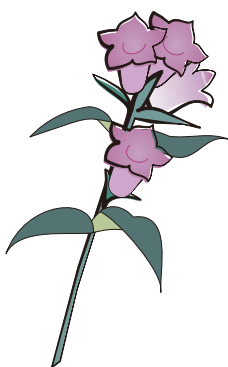
▼生田 辰弘 様 新崎
▼故 生田 タツヨ 様
▼森 阿キヨ 様 川端
▼故 森 久雄 様
▼三浦 正人 様 諫早市
▼故 三浦 正明 様
▼山口 修 様 東
▼故 山口ミチヤ 様
▼中山 利子 様 本町
▼故 中山 登 様

○吾妻事務所

▼立山 秀幸 様 萩の本
▼故 立山日出登 様
▼三浦 龍介 様 阿母崎一
▼故 三浦 茂敏 様
▼川原 正親 様 川床
▼故 川原 ツヤ 様

○千々石事務所

▼坂本 静子 様 白津
▼故 坂本徳代志 様
▼黒田 茂 様 己ノ鰐
▼故 黒田陸奥夫 様
▼嶋田 光義 様 岡東
▼故 嶋田 満 様
▼庄崎 久美子 様 島
▼故 町田 トシ 様



ご逝去された方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族のご厚情に対しまして心より感謝申し上げます。
なお、個人情報保護法に基づき、同意を頂いた方のみ掲載しております。

募集!

災害ボランティアセンター支援
で社会貢献しませんか?

雲仙市社会福祉協議会では、災害ボランティアセンター設置に伴う、専用ビブスや、のぼりなどの備品整備を支援してくださる、災害ボランティアセンター支援パートナーとなる企業や団体等を募集しています。



※写真はイメージです

詳しくは、雲仙市社会福祉協議会、本部事務所 (0957-36-3766) へお問い合わせください。



雲仙市
ボランティアセンター



ボランティアセンターとは、ボランティア活動をしたい方と、ボランティア活動に来てほしい方(ニーズ)をつなげる存在です。

また、ボランティア活動の輪を広げ、ボランティア活動に関する情報を発信する所です。

雲仙市社会福祉協議会では、ボランティアセンターの活動を見直していく中で、まずは地域の中にあるボランティアニーズを探しています。ボランティアをお願いしたい、手伝って頂きたい等の要望がございましたら、雲仙市ボランティアセンター (0957-36-3766) までご連絡ください。



弁

護

士

相

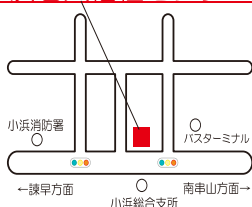
談

ご利用には予約が必要です。
☎0957-36-3766

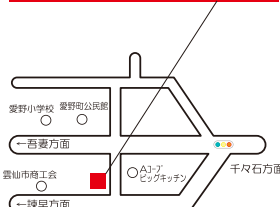
お気軽にご相談ください
相続・離婚・金銭トラブルなど生活上の法律問題について、弁護士が無料で相談に応じます。

開催日	開催場所	担当弁護士
7月13日(水)	小浜老人福祉センター	樋口由紀子 先生
7月28日(木)	愛野保健福祉センター	曾場尾雅宏 先生
8月17日(水)	吾妻就業改善センター	曾場尾雅宏 先生
9月1日(木)	南串山保健福祉センター	山下 雄一 先生

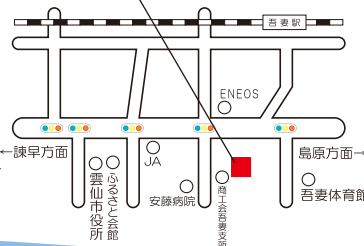
小浜老人福祉センター



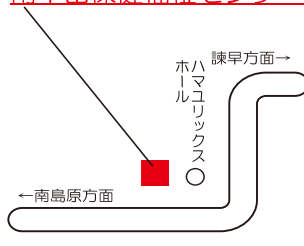
愛野保健福祉センター



吾妻就業改善センター



南串山保健福祉センター



編集発行



社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

〒854-0302 雲仙市愛野町乙1736番地3
TEL 0957-36-3766 FAX 0957-36-3768
<http://unzenshakyo.net>

国見事務所 TEL 0957-78-0596 愛野事務所 TEL 0957-36-0071 小浜事務所 TEL 0957-75-0621
瑞穂事務所 TEL 0957-77-3670 千々石事務所 TEL 0957-37-2755 南串山事務所 TEL 0957-88-2143
吾妻事務所 TEL 0957-38-3511

雲仙市社会福祉協議会

検索

「この広報誌は、皆様からの会費・寄附金により作成しています」